

2026年 1 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年 6 月13日

上 場 会 社 名 株式会社N A T T Y S W A N K Yホールディングス 上場取引所 東
コ ー ド 番 号 7674 URL https://nattyswanky.com
代 表 者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 井石裕二
問合せ先責任者 （役職名） 専務取締役 （氏名） 金子正輝 （TEL） 03-5989-0237
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年 1 月期第 1 四半期の連結業績（2025年 2 月 1 日～2025年 4 月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年 1 月期第 1 四半期	1, 851	4. 3	△85	—	△85	—	△93	—
2025年 1 月期第 1 四半期	1, 774	4. 6	81	△4. 2	79	△5. 7	50	△9. 4

（注）包括利益 2026年 1 月期第 1 四半期 △93百万円（ —％） 2025年 1 月期第 1 四半期 50百万円（ △2. 4％）

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年 1 月期第 1 四半期	△38. 14	—
2025年 1 月期第 1 四半期	20. 57	20. 53

（注）2026年 1 月期第 1 四半期の潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの 1 株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年 1 月期第 1 四半期	4, 280	2, 154	50. 3
2025年 1 月期	4, 108	2, 273	55. 3

（参考）自己資本 2026年 1 月期第 1 四半期 2, 153百万円 2025年 1 月期 2, 271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年 1 月期	—	0. 00	—	10. 00	10. 00
2026年 1 月期	—				
2026年 1 月期（予想）		—	—	—	—

- （注）1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2 当社は定款において第 2 四半期末及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2026年 1 月期の連結業績予想（2025年 2 月 1 日～2026年 1 月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第 2 四半期（累計）	4, 200	19. 2	△30	—	△30	—	△20	—	△8. 17
通期	8, 500	18. 1	20	712. 2	10	—	10	—	4. 09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー社 (社名) ー 、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年1月期1Q	2,447,320株	2025年1月期	2,446,960株
2026年1月期1Q	248株	2025年1月期	248株
2026年1月期1Q	2,446,805株	2025年1月期1Q	2,445,222株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概要	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概要	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概要	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概要

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概要

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善が見られるなど緩やかな回復が進んだ一方、原材料費やエネルギーコストの高騰、円安の進行、国際情勢の不安定化、さらには米国による大規模な関税政策や金融市場の変動の影響もあり、依然として景気の先行きは極めて不透明な状況が続いております。

当社グループが属する外食産業におきましては、アフターコロナに伴う経済活動の正常化や行動規制の緩和を背景に人流が増加し、各種イベントの開催や外国人観光客の増加によるインバウンド需要の回復も追い風となり、外食需要は回復基調で推移しております。一方で、原材料費や光熱費、物流費、人件費の上昇に加え、人材不足や採用コストの増加、継続的な物価上昇による消費者の節約志向の強まりなどの影響により、厳しい経営環境が続いております。

当社グループでは、当社の商品をより多くの方に知っていただくため、4月29日から広島県で開催された「クラブ餃子フェスwith世界のビールとグルメスタジアム2025」にブース出店したほか、「翠ジンソーダ選手権」キャンペーンを展開することで、販売点数および客単価の向上に注力いたしました。また、TVアニメ「忘却バッテリー」や「ダンダダン」とのコラボ企画を通じて、新規顧客の獲得にも積極的に取り組んでまいりました。なお、当第1四半期連結累計期間に新規の出店はありませんでした。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,851,232千円（前年同期比4.3%増）、営業損失85,054千円（前年同期は81,409千円の営業利益）、経常損失85,931千円（前年同期は79,711千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失93,320千円（前年同期は50,295千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

当社グループは「飲食事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概要

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ171,717千円増加し、4,280,130千円となりました。これは、流動資産が182,437千円増加し2,053,151千円となったこと及び固定資産が10,719千円減少し2,226,979千円となったことによるものであります。

流動資産の主な増加は、短期借入金の増加による現金及び預金の増加161,873千円であります。

固定資産の主な減少は、有形固定資産の減少5,287千円であります。

負債については、流動負債が380,159千円増加し1,513,341千円となったこと及び固定負債が89,866千円減少し611,856千円となったことにより、2,125,197千円となりました。

流動負債の主な増加は、短期借入金の増加254,334千円であります。

固定負債の主な減少は、長期借入金の減少88,196千円であります。

純資産については、配当金の支払24,467千円及び親会社株主に帰属する四半期純損失93,320千円を計上したこと等により118,575千円減少し2,154,932千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想に関しましては、2025年3月14日に公表した予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,155,820	1,317,693
売掛金	342,761	341,569
商品及び製品	61,673	67,985
原材料及び貯蔵品	25,677	26,998
未収還付法人税等	22,515	27,560
その他	262,265	271,343
流動資産合計	1,870,714	2,053,151
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,847,036	2,853,937
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,447,535	△1,482,811
建物（純額）	1,399,500	1,371,126
その他	545,522	554,065
減価償却累計額及び減損損失累計額	△345,299	△360,187
その他（純額）	200,223	193,878
建設仮勘定	1,069	30,502
有形固定資産合計	1,600,793	1,595,506
無形固定資産	18,373	17,984
投資その他の資産		
差入保証金	487,340	483,187
その他	131,190	130,299
投資その他の資産合計	618,531	613,487
固定資産合計	2,237,698	2,226,979
資産合計	4,108,413	4,280,130

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	220,031	300,045
短期借入金	44,000	298,334
1年内返済予定の長期借入金	370,440	364,526
未払法人税等	12,494	12,325
株主優待引当金	46,625	35,430
その他	439,590	502,680
流動負債合計	1,133,182	1,513,341
固定負債		
長期借入金	499,795	411,599
資産除去債務	150,615	150,814
その他	51,312	49,442
固定負債合計	701,723	611,856
負債合計	1,834,905	2,125,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,163,411	1,163,429
資本剰余金	1,150,011	1,150,029
利益剰余金	△41,546	△159,334
自己株式	△839	△839
株主資本合計	2,271,036	2,153,285
その他の包括利益累計額		
新株予約権	2,471	1,647
純資産合計	2,273,508	2,154,932
負債純資産合計	4,108,413	4,280,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)
売上高	1,774,732	1,851,232
売上原価	468,056	578,850
売上総利益	1,306,676	1,272,382
販売費及び一般管理費	1,225,266	1,357,436
営業利益又は営業損失(△)	81,409	△85,054
営業外収益		
受取保険料	467	2,053
未回収商品券受入益	323	1,659
その他	521	1,627
営業外収益合計	1,312	5,340
営業外費用		
支払利息	1,995	3,227
その他	1,014	2,990
営業外費用合計	3,010	6,218
経常利益又は経常損失(△)	79,711	△85,931
特別利益		
固定資産売却益	14,615	—
受取補償金	—	824
特別利益合計	14,615	824
特別損失		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	94,327	△85,107
法人税等	44,031	8,212
四半期純利益又は四半期純損失(△)	50,295	△93,320
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	50,295	△93,320

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	50,295	△93,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	266	—
その他の包括利益合計	266	—
四半期包括利益	50,561	△93,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,561	△93,320

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、飲食事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年4月30日)
減価償却費	42,649千円	51,966千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。